

認知症ってなあに？

階段揭示

～認知症サポーター養成講座 パート2～

高齢化時代の到来とともに誰もが認知症になる可能性が高くなりました。若年でもその可能性があり、今年からの忘れ外来の受診対象が50歳以上に引き下げられています。

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の方や家族を地域で見守り、支援するのが認知症サポーターの役割です。



9月の講習会に参加してくれた方々のパート

2の開催を望む声を受け、今回は具体的な体験談をお聞きし、認知症の理解を深める機会としてパート2を企画いたしました。前回参加された方も、初めての方も大歓迎です。是非ご参加下さい。

日時：令和6年2月7日（水）

13時30分～15時（13：15受付開始）

会場：福祉センター AB会議室

定員：15人（先着順） 汐見台地区にお住い

の方ならどなたでも

お申し込み先：連合会事務局 045-754-5281（火）～（土）10時～13時

締め切り：令和6年1月31日（水）

主催 汐見台地区社会福祉協議会 共催 屏風ヶ浦地域ケアプラザ

※この企画には「いそご地区社協事業助成金」の一部が使われています

